

技術の名称

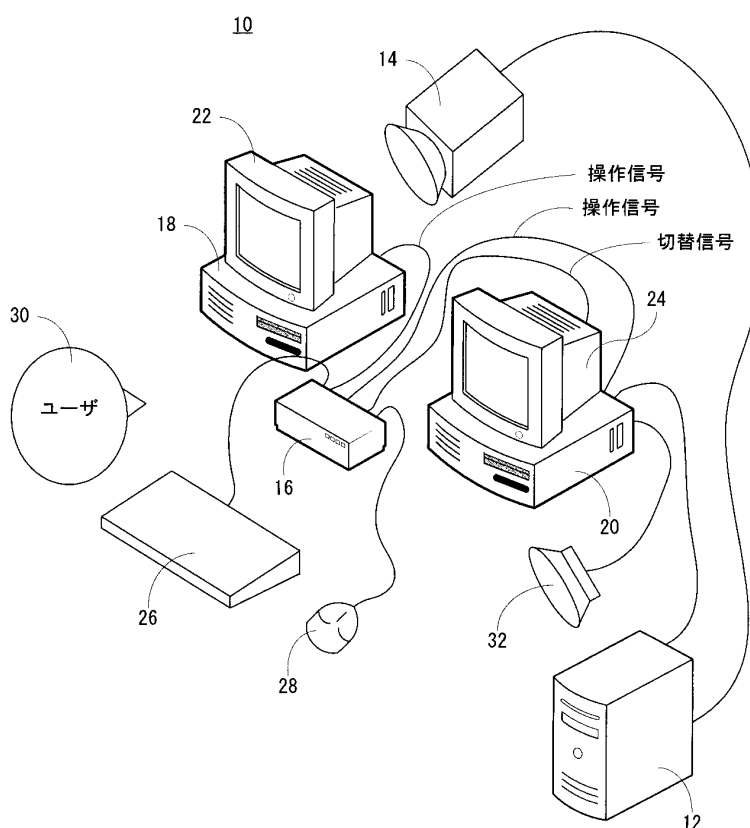
入力装置の切り換え装置

適用分野

可視表示装置を備えるシステム、
マルチディスプレイ

- 目的 複数の表示装置の中から所望の表示装置を自動的に選択する。
- 効果 本発明によれば、オペレータがどこを見ているかを、オペレータの視線を検出することに行っているため、入力装置をオペレータが注視している表示装置側に自動的に切り替えられ、誤入力を防止することができる。

- 技術概要
特記事項、
図など
- 複数の表示装置22、24を操作するオペレータ30の視線を視線検出装置12、14で検出し、オペレータ30の視線が向いている表示装置22又は24側にキーボード26、マウス28を接続すると共に、オペレータ30の視線がいずれの表示装置22、24にも向いていないときは警報を発する。



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 操作対象の切替装置
登録番号 :
出願番号 : 特願2008-087609
公開番号 :
- 出願日 : 平成20年 3月28日
- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp